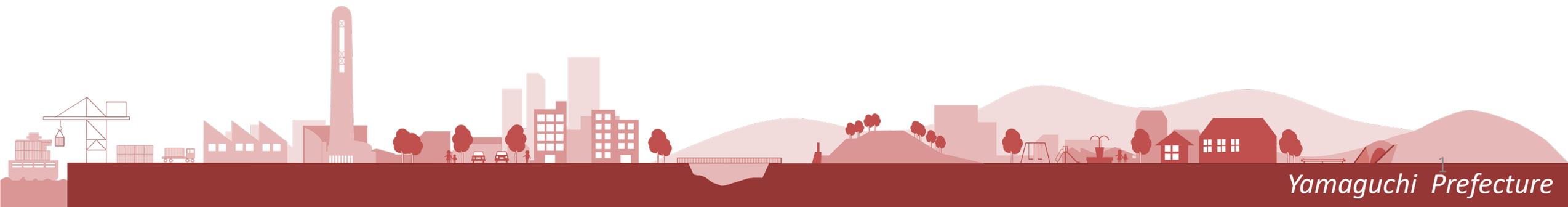


山口県 砂防関係施設点検支援システム 現地点検（iPad）&とりまとめ編



■ 画面構成及び機能説明（iPadアプリ）

■ 操作手順

○ 操作手順

○ 前回データがない箇所での点検入力手順

○ 任意図面を活用した点検の操作手順

■ Q & A

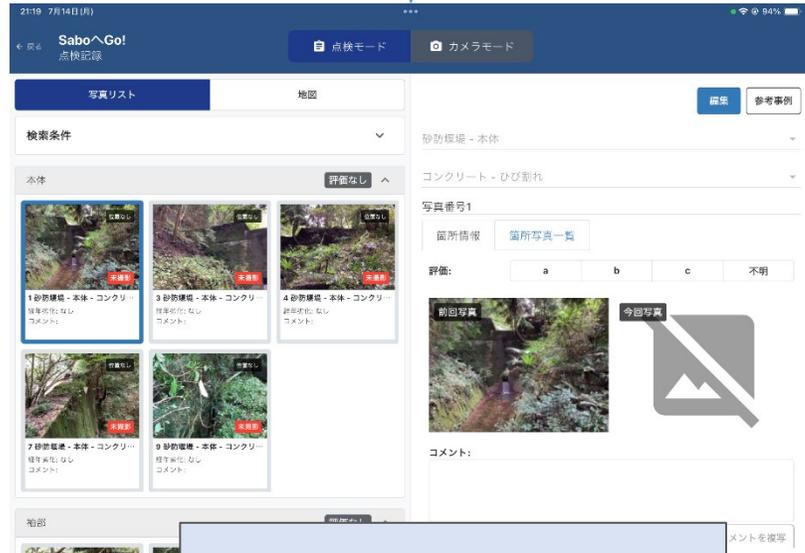
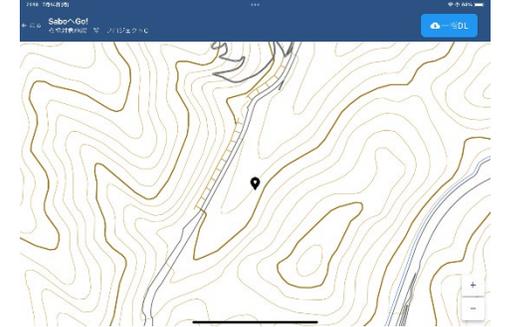
画面構成（iPadアプリ）

アプリ起動

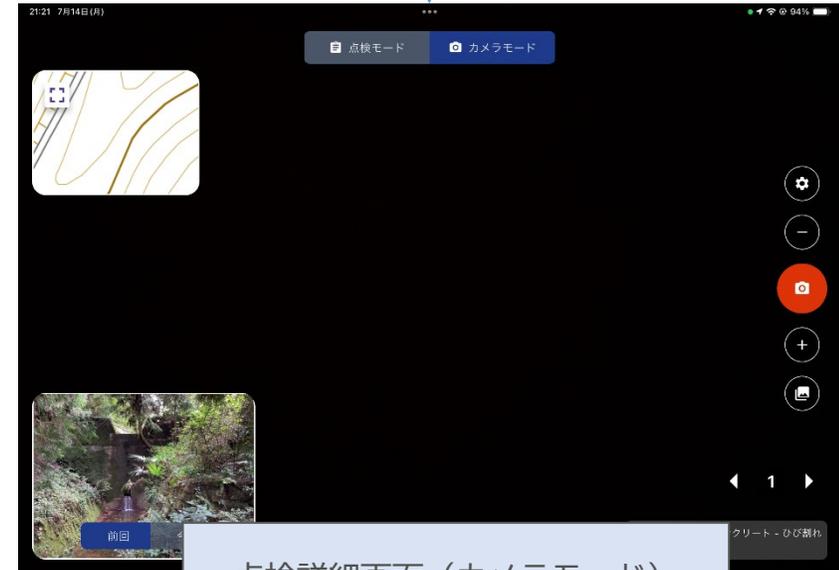
プロジェクト一覧



施設一覧 (リストモード/地図モード)



点検詳細画面 (点検モード)



点検詳細画面 (カメラモード)

プロジェクト一覧画面

アプリ起動後のホーム画面。二次元バーコードで読み込んだプロジェクトが一覧で表示されます

20:59 7月14日(月) 90%

SaboへGo!
プロジェクト一覧

二次元バーコード読取

状態:
 実施中
 完了

種別:
 砂防
 地すべり
 急傾斜

プロジェクト名:
プロジェクト名を入力

所管事務所:
所管事務所を入力

点検業者:
点検業者を入力

検索

プロジェクトA
種別 砂防
所管事務所 砂防課
点検業者 日本工営株式会社
実施中
点検対象一覧

プロジェクトC
種別 砂防
所管事務所 砂防課
点検業者 日本工営株式会社
実施中
点検対象一覧

状態、種別、プロジェクト名、発注事務所、点検実施者で絞り込み検索

クラウド画面で表示した二次元バーコードを読み取るためのカメラを起動

実施中、完了のステータスを表示

プロジェクトに紐づく施設の一覧を表示
※地すべりの場合はブロック一覧を表示

点検対象施設一覧画面

プロジェクトに紐づいた施設の一覧画面



施設の絞り込み検索

一括DL

データの一括アップロード・ダウンロード

地図画面に遷移

点検詳細画面に遷移

データダウンロード

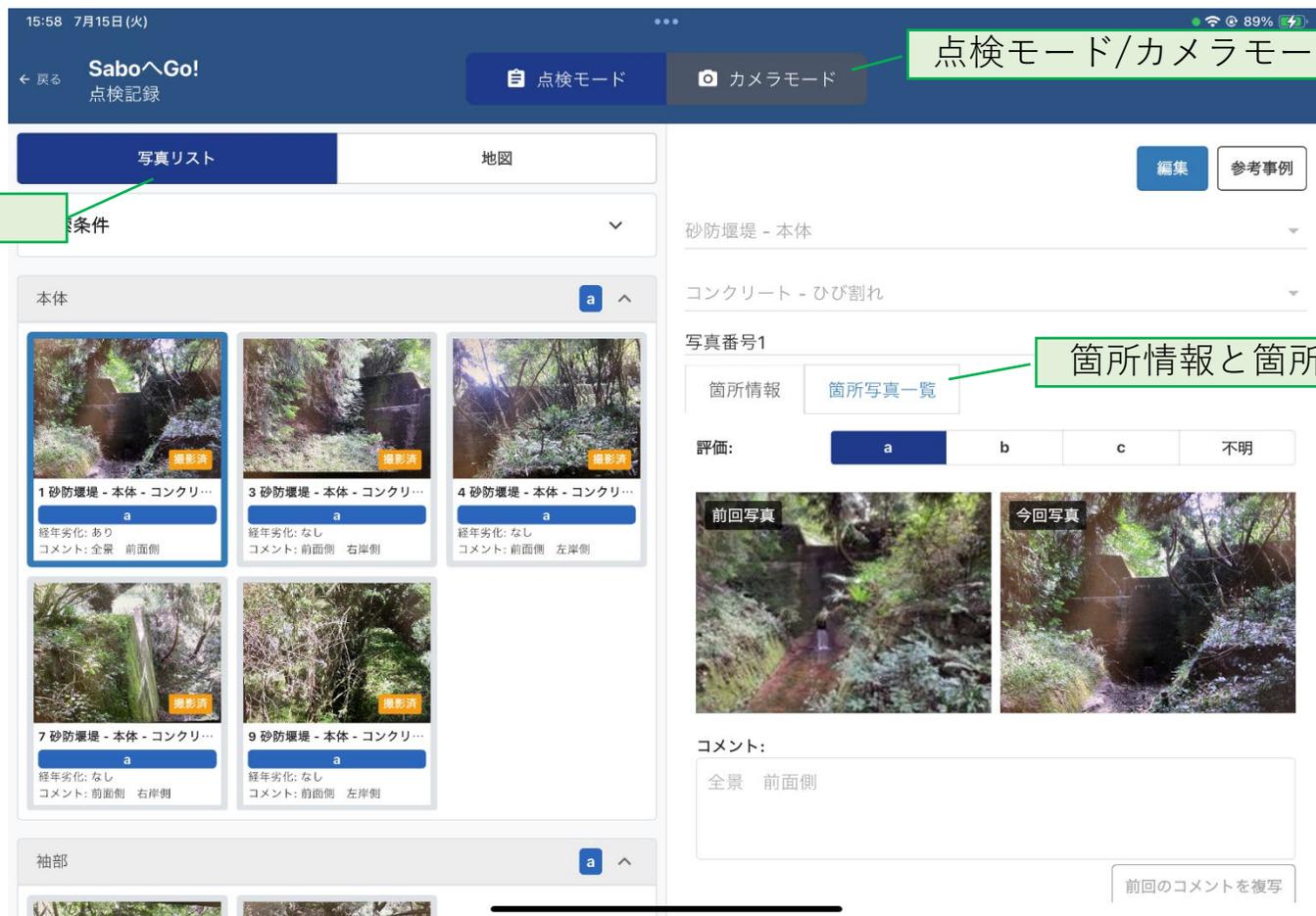
データアップロード

施設諸元を表示

点検入力画面（点検モード）

今回写真の追加や評価等を入力しますiPadアプリの画面（点検モード）。

左画面は、**写真リスト**と**地図**を切り替えられ、右画面は、**箇所情報**と**箇所写真一覧**を切替えて表示できます。



点検モード/カメラモードの切替

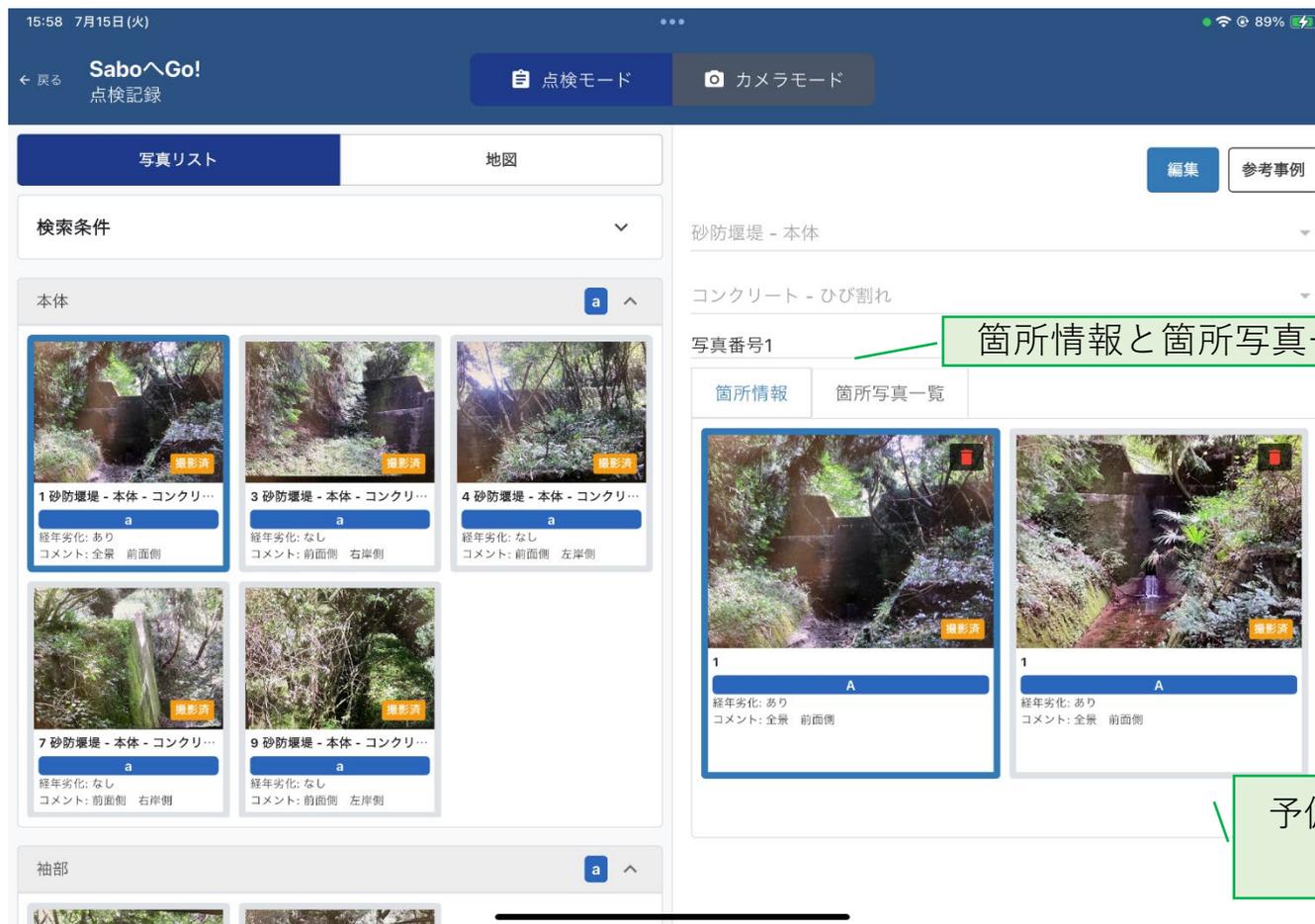
写真リストと地図の切替

箇所情報と箇所写真一覧の切替

点検入力画面（点検モード）

今回写真の追加や評価等を入力しますiPadアプリの画面（点検モード）。

左画面は、**写真リスト**と**地図**を切り替えられ、右画面は、**箇所情報**と**箇所写真一覧**を切替えて表示できます。



予備写真、前回までの点検写真
がすべて表示される

点検入力画面 (点検モード)

今回写真の追加や評価等を入力しますiPadアプリの画面 (点検モード)。

地図は、**平面図 (標準)** (地理院地図ベース) のほか、**補助図面**に切替え可能です。

16:03 7月15日 (火)

SaboへGo!
点検記録

点検モード カメラモード

点検モード/カメラモードの切替

平面図 (標準) と補助図面の切替

写真リスト 地図

図を選択

ポイント追加

新規写真箇所の追加

編集 参考事例

砂防堰堤 - 本体

コンクリート - ひび割れ

写真番号1

箇所情報 箇所写真一覧

箇所情報と箇所写真一覧の切替

評価: a b c 不明

前回写真 今回写真

コメント:
全景 前面側

前回のコメントを複写

点検入力画面（カメラモード）

カメラでの撮影を行う画面。

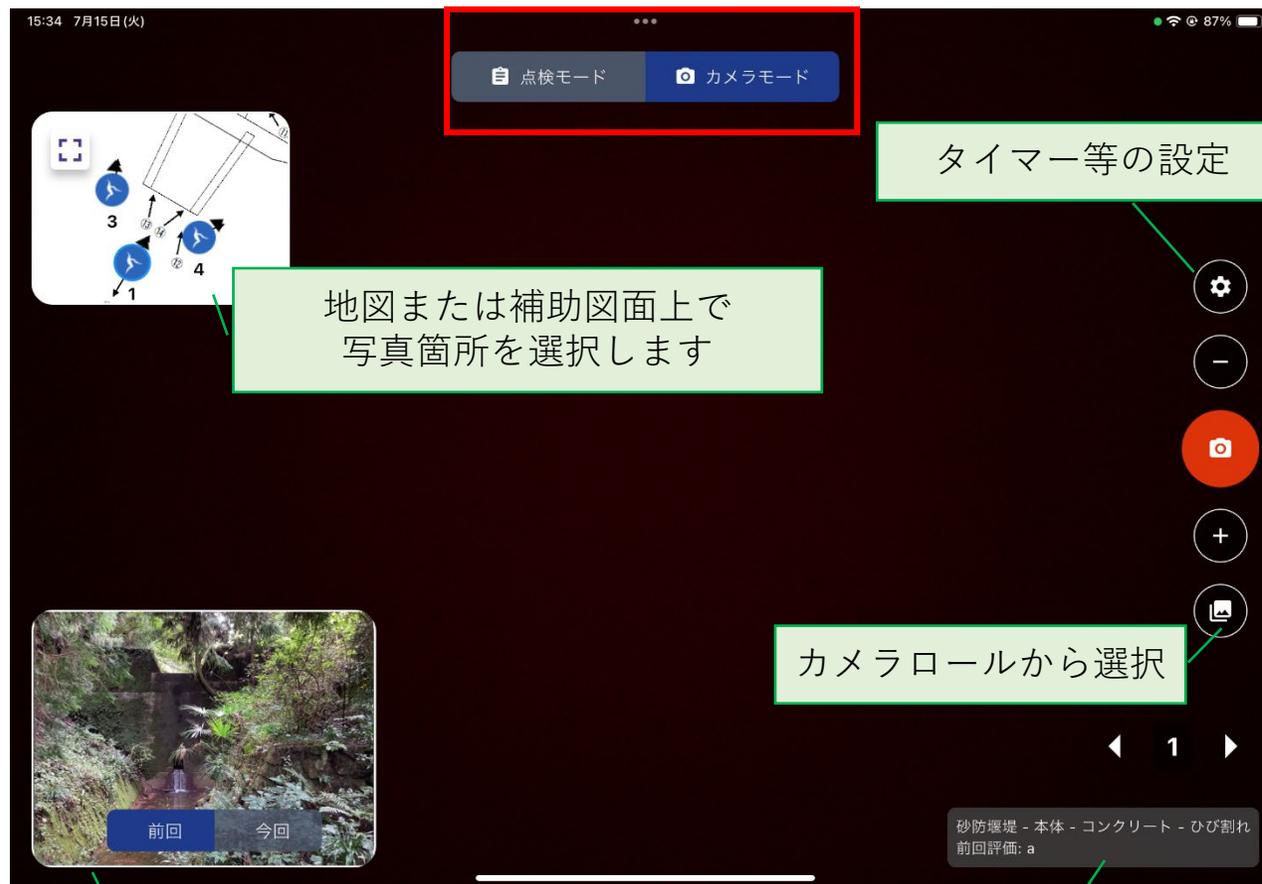
<撮影手順>

左上の地図を拡大して、**下絵**を選択
⇒**損傷位置（または撮影位置）**を選択
⇒左下の前回写真を参考に、今回の点検写真を撮影

以上の撮影手順を連続して行うことができます。

iPad 点検編集画面

点検モードとカメラモードの切替

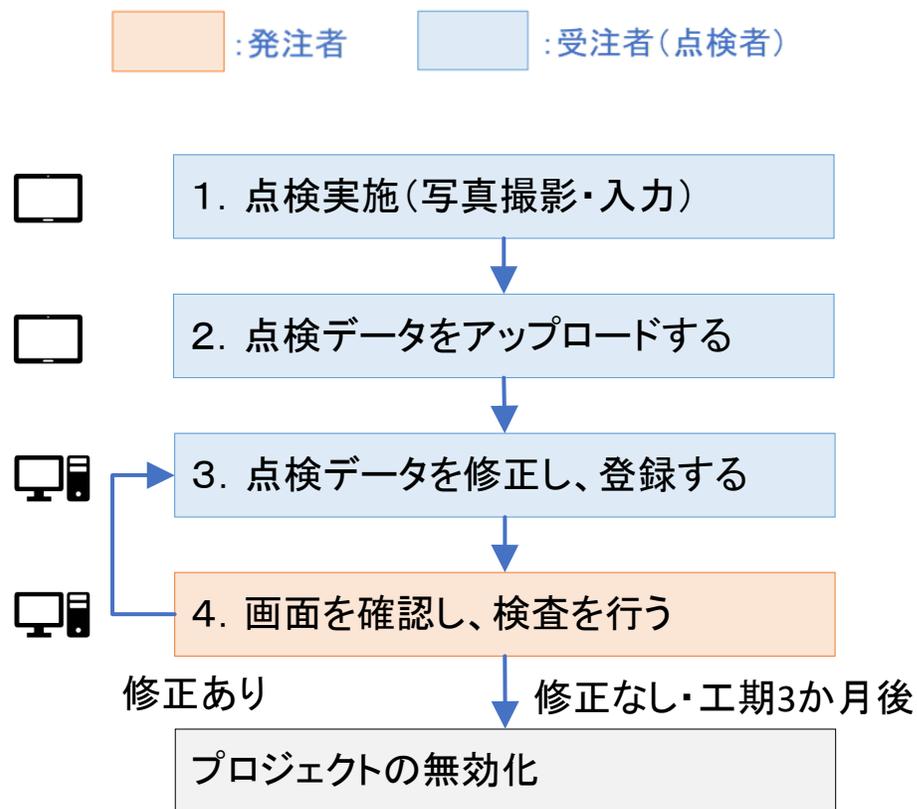


上の地図で選んだ写真箇所の
前回・今回点検写真が表示される

写真箇所の情報を表示

基本的な操作手順（現地点検・とりまとめ）

<全体のフロー>

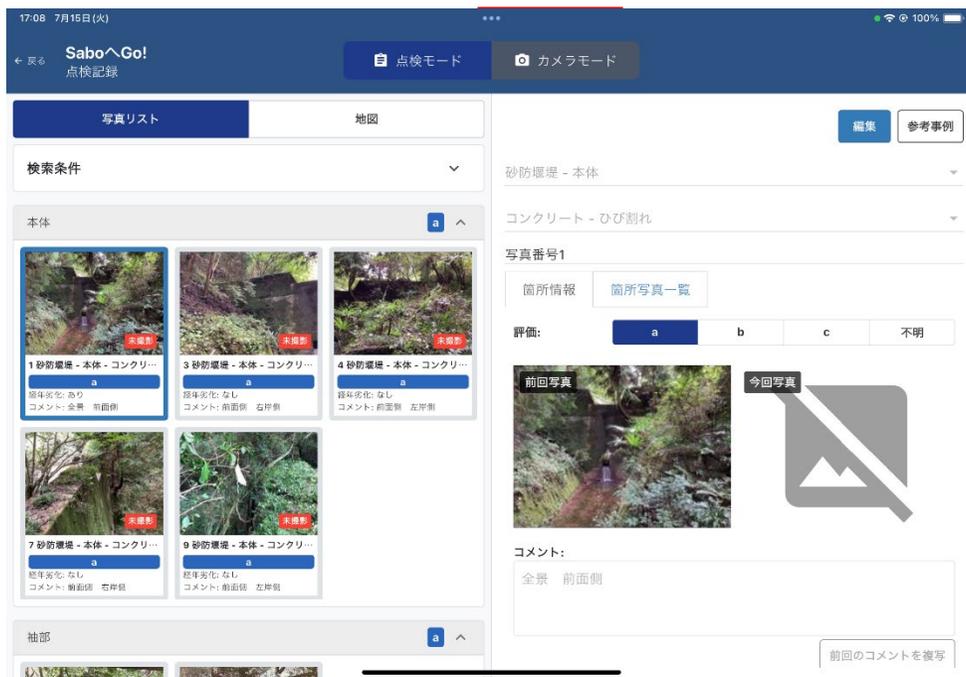


手順①-1 施設一覧から対象の施設の
「点検を実施する」をタップします。



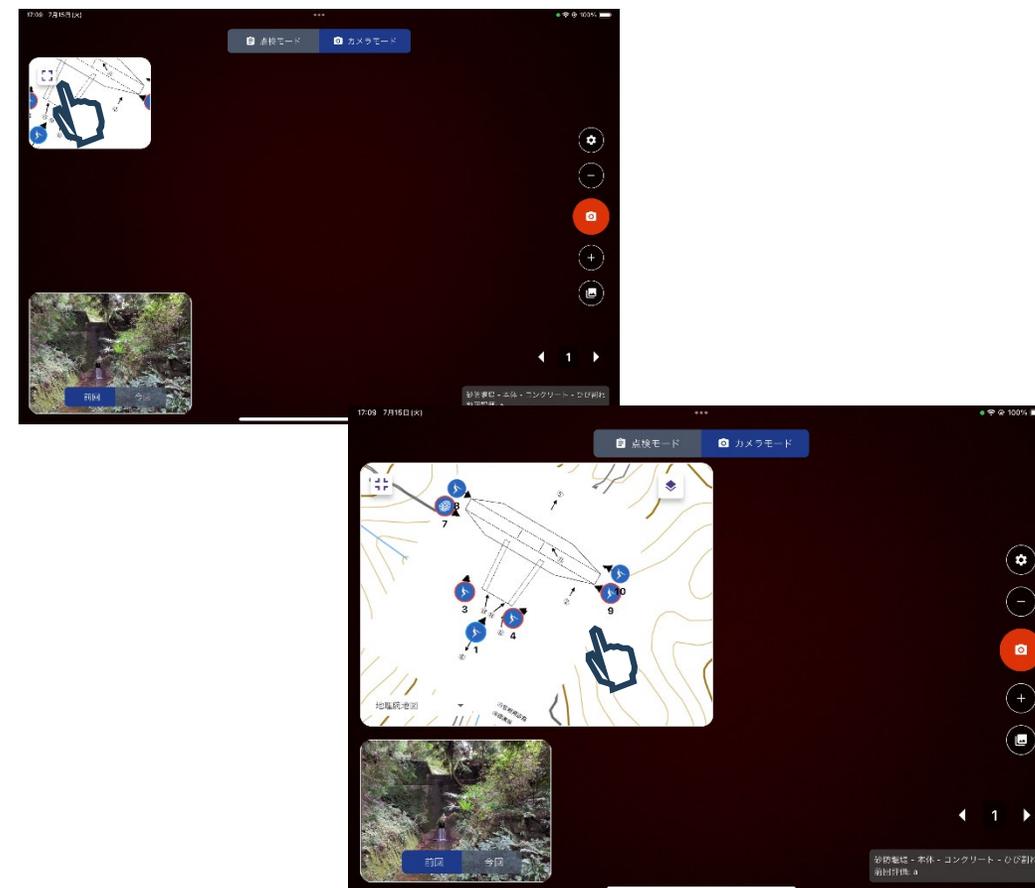
手順①-2

点検入力画面を開き、カメラモードを起動します。



手順①-3 左上の地図内のアイコンをタップして拡大表示し、今回写真を撮影するアイコンを選択します。

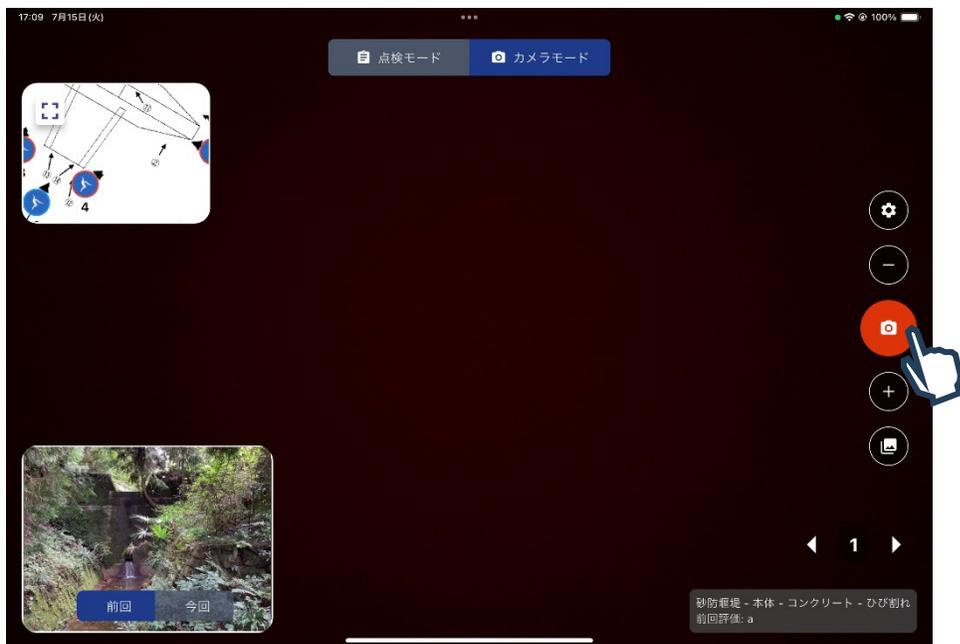
※写真番号がない箇所での新規写真追加方法は、「前回データがない箇所での点検入力手順」を参照。



手順①-4 前回写真が登録されている場合は、選択した写真番号に連動して、左下に前回写真が表示されます。

前回写真を参考に画角を調整し、撮影ボタンをタップします。

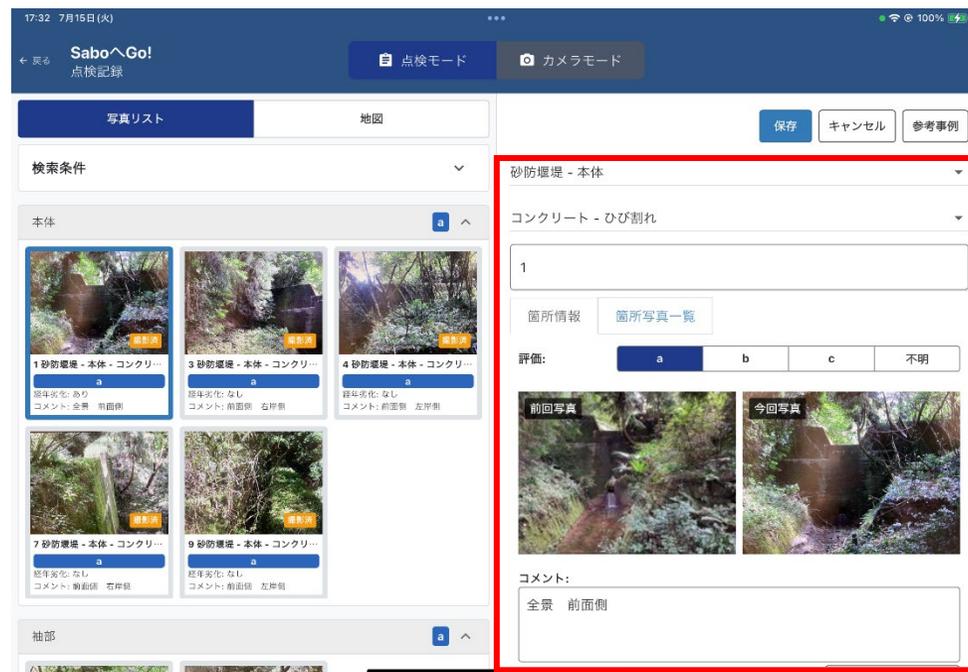
カメラモードを起動したまま、手順①-2～3を繰り返し、写真撮影を行っていきます。



手順①-5 上のタブから、点検モードに戻ります。

評価（a, b, c）や経年変化の有無を選択し、コメント、経年変化に対するコメントを入力します。

写真撮影した箇所は、右下に「撮影済」と表示され、評価を入力した箇所は写真の下に評価が表示されます。

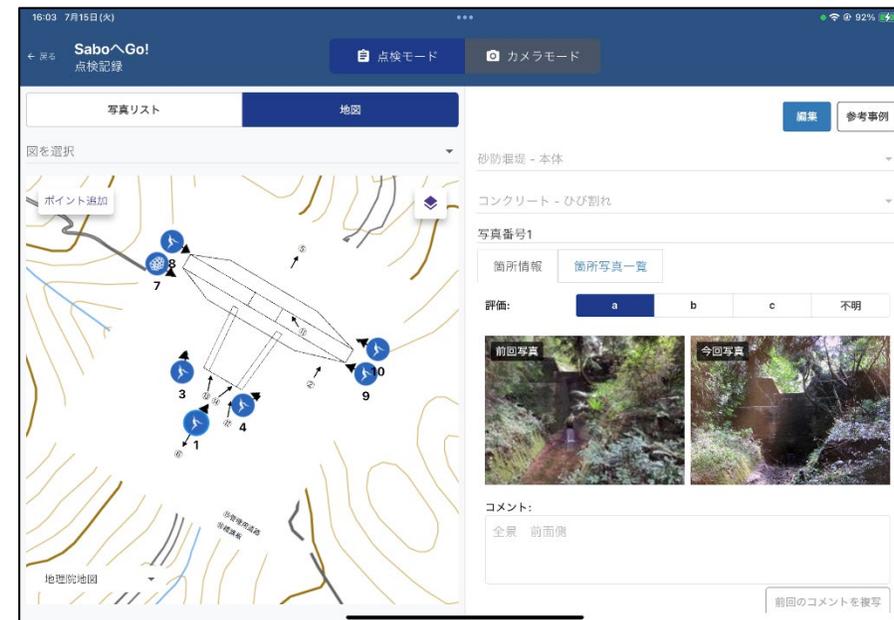
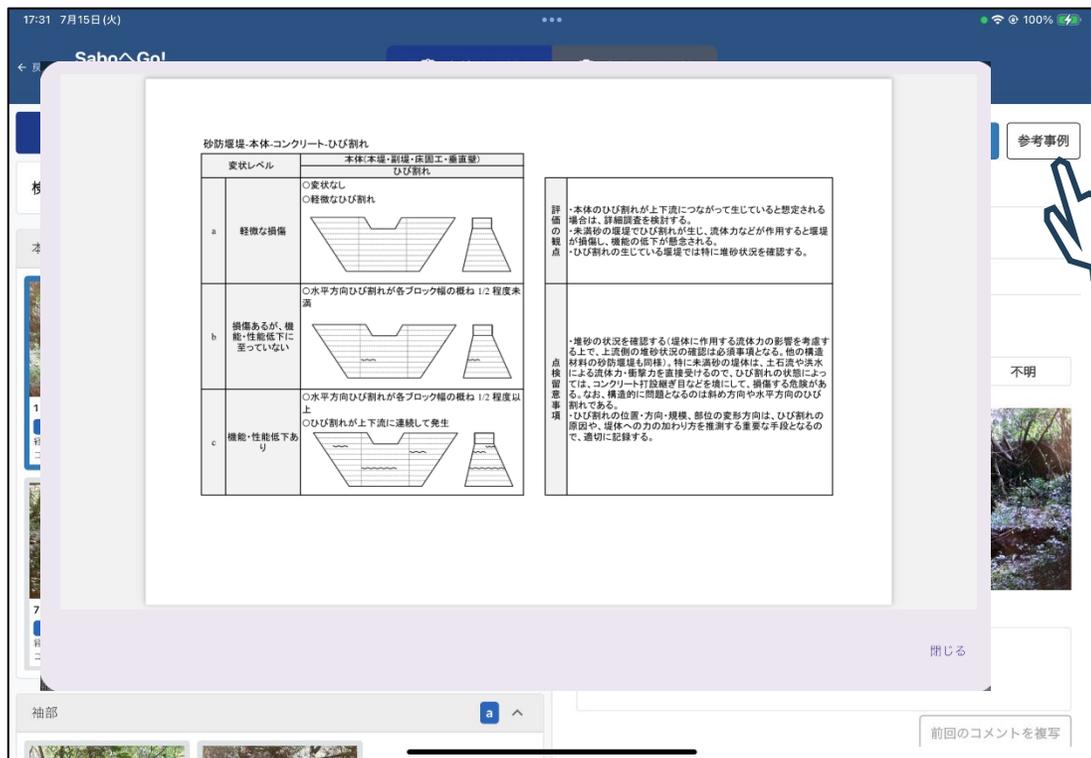


【機能説明】

「参考事例」アイコンをタップしますと、選択している点検項目に該当する参考事例写真を参照することができます。

損傷箇所や撮影箇所は、今回写真の位置情報に依らず、今回写真撮影前の写真箇所にて更新されます。

写真箇所は、地図上で写真アイコンを選択し、ドラッグにて調整することができます。



手順②

点検データをアップロード

点検が完了した施設は、アップロードボタンをタップし、アプリからクラウドに点検データをアップロードします。

iPad 点検一覧画面

受注者

The screenshot shows the 'SaboへGo!' app interface on an iPad. The top navigation bar includes a back arrow, the app name, and a search icon. Below the navigation bar is a list of facilities. The selected facility, '01-005 峠前堰堤', is highlighted in blue. A red box highlights the 'UP' button (upload) in the facility details section, with a red arrow pointing to it from the text 'アップロード' written in red above the button. The details section includes information such as '更新: 2025/07/15 17:52', 'DL: 2025/07/15 13:01', and 'UP: 2025/07/15 12:08'. Below the details is a '点検情報' (Inspection Information) section with fields for date, type, method, inspector, and status. At the bottom, there is a '進行性の確認' (Progress Confirmation) section with a table for '前回所見' (Previous Observation) and '今回所見' (Current Observation).

点検年月日:	2025-07-14	点検の種類:	目視点検
点検手法:	定期点検	点検業者:	日本工営株式会社
点検者:	点検太郎	記入者:	点検花子
堆砂状況:	満砂	常時流水:	あり
水溜ダム:	あり		

点検部位	点検項目	前回評価	今回評価

手順③

点検データを修正し、登録

クラウド上（PC）で点検データを適宜修正します。

点検データの修正が完了した施設は、点検対象施設一覧の点検総括画面にて、ステータスを「点検中」から「完了」に変更します。

受注者

PC 点検記録 総括画面

←戻る ▲ 山口県 砂防関係施設点検システム 砂防太郎

ホーム / プロジェクト一覧

点検対象施設一覧

評価: 全て ▼

施設名

状態	施設番号	施設名	箇所	未評価	未撮影	健全度評価	操作
実施中	01-002	-	3	3	3		<input type="button" value="目"/>
実施中	01-004	-	16	16	16		<input type="button" value="目"/>
完了	01-005	峠前堰堤	16	0	0	B2	<input type="button" value="目"/>

点検総括 地図 状態: 完了

01-005 峠前堰堤

所轄事務所: 岩国土木建築事務所

所在地: 岩国市

点検年月日	点検の種類	点検手法	点検業者	点検者	記入者
2025-07-14	目視点検	定期点検	日本工営株式会社	点検太郎	点検花子

堆砂状況	常時流水	水溜ダム
満砂	あり	あり

健全度評価: B2

進行性の確認: 有

前回所見 今回所見

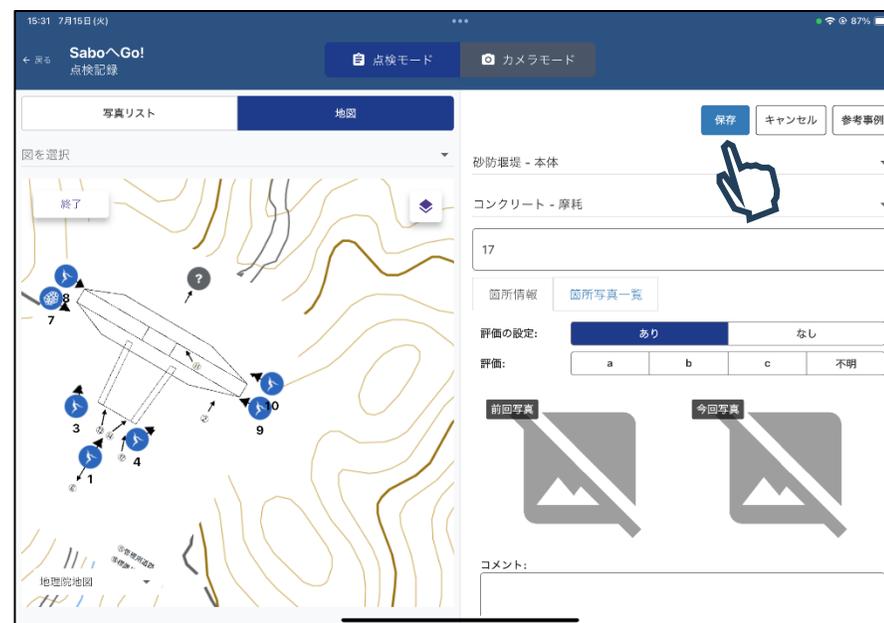
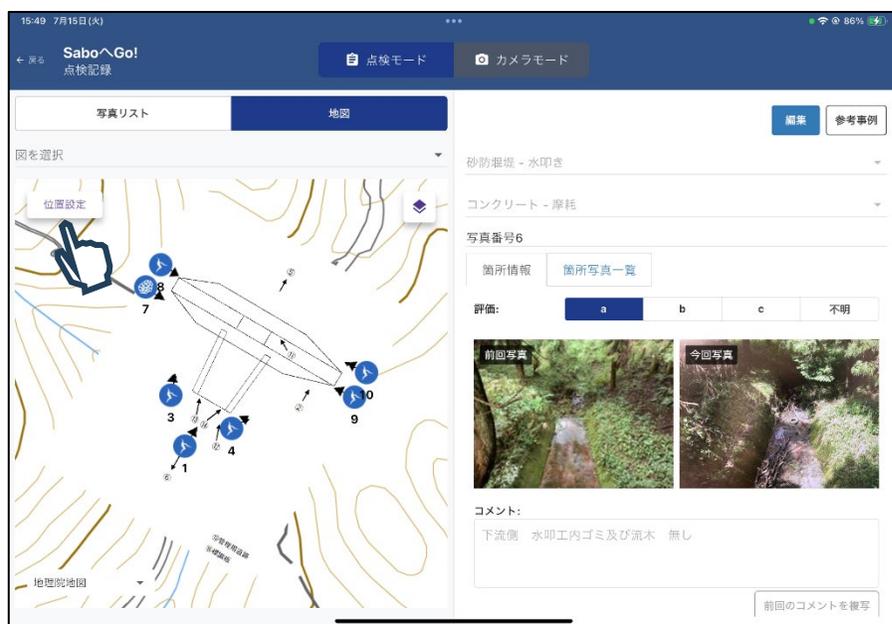
新規写真箇所を追加手順

1巡目点検で写真番号が地図上にプロットされていない場合は、点検モードの地図画面から、損傷箇所（または撮影箇所）をプロットする必要があります。

写真リストで、位置なしラベルの付いた写真を選択した状態で地図画面に切替え、「位置設定」をタップします。

地図上の場所をタップします。

写真番号を指定して「保存」をタップします。

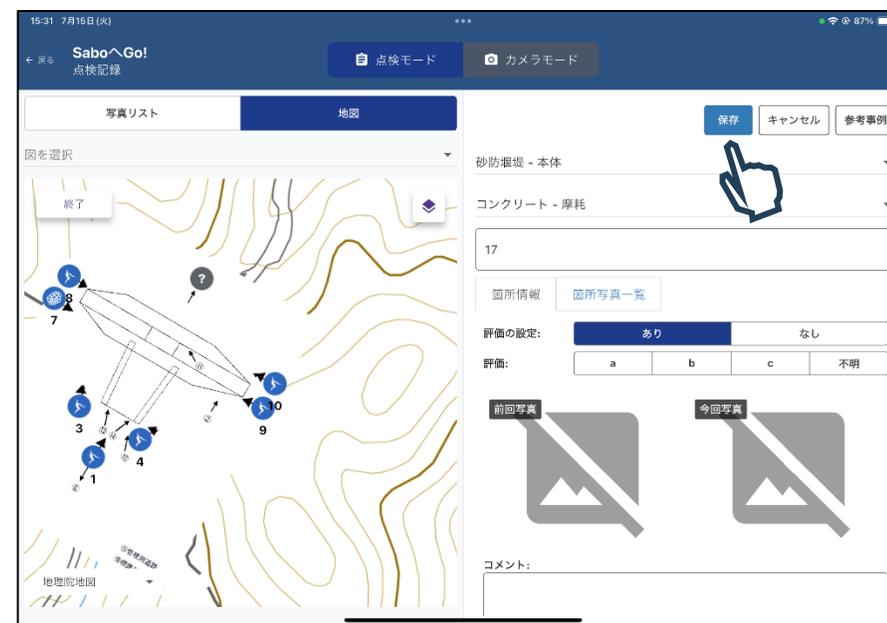
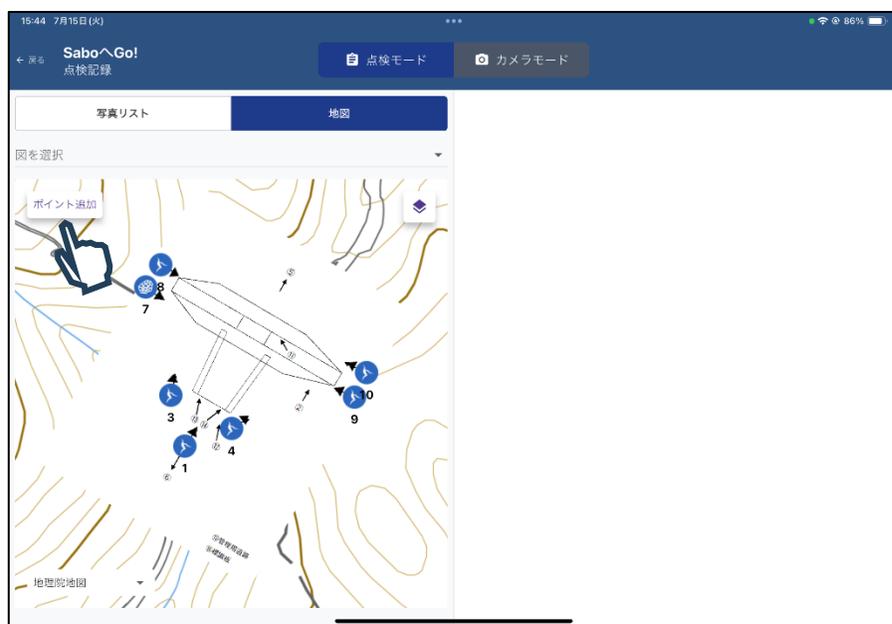


新たに写真番号を追加する場合は、
点検モードの地図画面から、損傷箇所（または撮影箇所）をプロットする必要があります。

地図画面に切替え、「ポイント追加」をタップします。

地図上の場所をタップします。

写真番号を指定して「保存」をタップします。



任意図面を活用した点検の操作手順

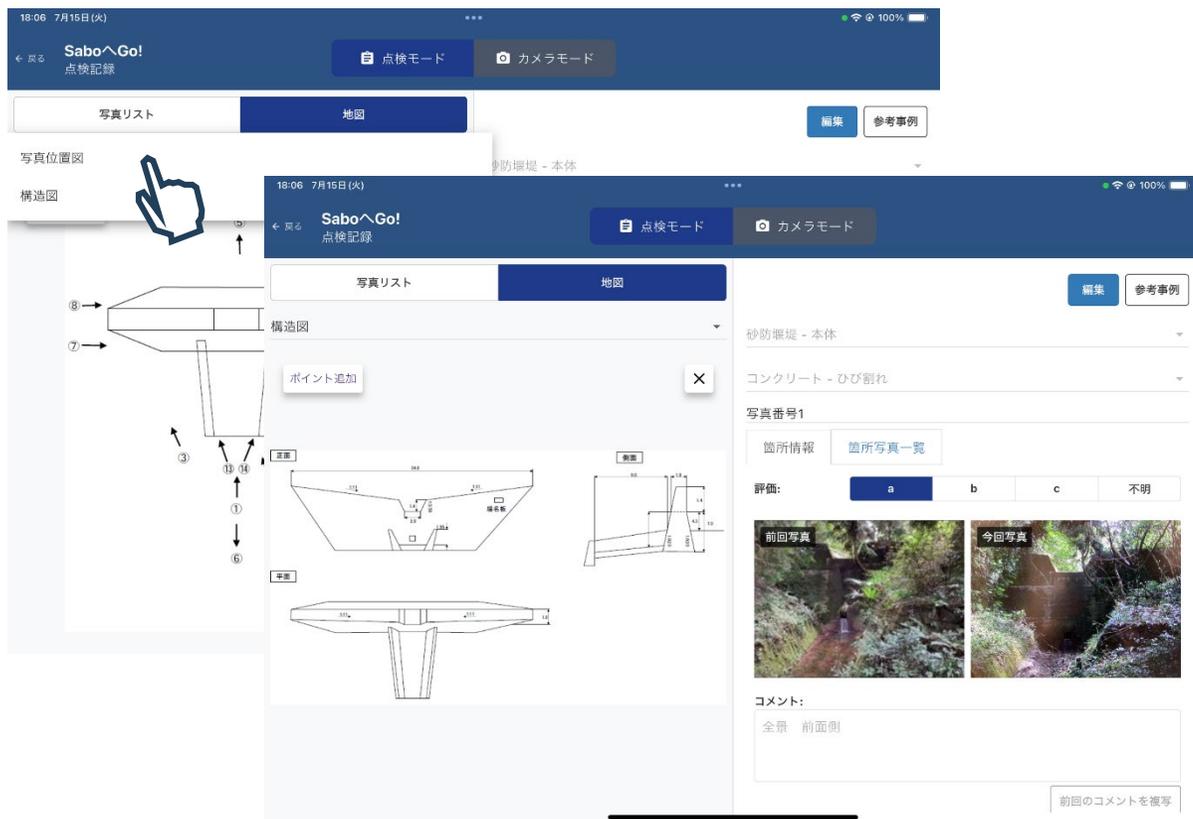
任意図面を活用した点検の操作手順

現地点検手順①－3では、事前準備編で登録した任意図面上の写真番号も選択できます。

地図で上のプルダウンリストから任意図面を選択します。

任意図面上の写真番号を選択し、写真撮影を行います。

カメラモードでは、地図上の吹き出しをタップすることで、任意図目の表示が可能です。



Q & A

現地作業に関するQ & A

Q1 UAVの画像や動画、点群データを取り込み可能ですか。

A1 iPad点検アプリのメディア管理画面にて、iPad内のファイルや外部入力ファイルを取り込み、クラウドにアップロードすることができます。

大容量の場合は、PC（クラウド）画面のメディア管理画面からアップロードを推奨します。

Q2 オフライン環境でも利用可能ですか。

A2 利用可能です。

オフライン環境では、データのダウンロードやアップロードができない、GPS精度低下など一部制約がありますので、事前確認をお願いします。

Q3 GPSの精度が低く、写真位置の緯度経度がずれた場合、修正可能ですか。

A3 写真位置は前回の位置を引き継ぎ、GPSには連動しません。

現在位置を表示させ、写真位置を修正することが可能です。

点検結果取りまとめに関するQ & A

Q1 帳票出力が不要とあるが、業務報告書にはどのようにとりまとめればよいか。

A1 報告書本文に、「点検記録は『山口県 砂防関係施設点検支援システム』に登録を行った」旨を記していただければ問題ありません。

Q2 帳票の出力は可能でしょうか。

A2 帳票の出力機能はありません。

PDF等が必要な場合は、システム画面をブラウザ機能により画面印刷してご利用ください。

Q3 修補記録や台帳は保存可能でしょうか。

A3 任意のファイル形式で保存可能です。

台帳は、最新版のPDFファイルを保存済みです。

Q4 工期延長した場合はどのようにしたらよいでしょうか。

A4 業務工期を延伸します場合は、受注者にてプロジェクト編集画面から工期終了日を修正してください。

Q5 工期終了後も点検記録修正は可能でしょうか。

A5 工期終了後90日間は、システムにアクセス可能としています。その間は点検記録の修正が可能です。

Q6 オリジナルデータの納品は不要でしょうか。

A6 システム化に伴い、不要となります。

写真データ等が必要な場合はメディア管理画面からダウンロードしてください。